

宮本てつや後援会規約(抜粋)

本会は宮本てつやの政治活動を支援することを目的とする。

本会は前項の目的を達成するため次の事業を行う。講演会、座談会等の開催、会報等の発刊及び配布、関係諸団体との連携、その他本会の目的達成のため必要な事業



宮本てつや後援会入会申込書

私は宮本てつや後援会の趣旨に賛同し入会を申し込みます

ふりがな	ご年齢	性別
お名前	才	男・女
ご住所	〒	
お電話		
E-mail		

あなたのお知り合いをご紹介ください。

ふりがな	ご年齢	性別
お名前	才	男・女
ご住所	〒	
お電話		
ふりがな	ご年齢	性別
お名前	才	男・女
ご住所	〒	
お電話		

●FAXでお送りいただくか、直接事務所へお持ちください。

※ご記入いただいた個人情報は、本会の規約に定める政治活動目的の範囲内でのみ使用します。それ以外の第三者への提供はいたしません。

より良い長浜の実現へ

私は「長浜が大好き」です。長浜市西浅井町に生まれ地域の方々や地元の大自然に生まれ大きく成長させていただきました。大好きな長浜をより良い長浜にするために私が出来る事、地元長浜に恩返し出来る事はないかと考え、私が考える各種問題に立ち向かう為に行動に移す事にしました。

事業家・起業家である私の強みはお金の動きが理解できることだと思っています。県から予算を持って来る道をしっかりとつくり、県との強固なパイプを築き財源を引き寄せ、各種問題解決のため全力を尽くす所存です。

どうか、宮本てつや後援会にご加入いただき、応援をよろしくお願いいたします。

宮本てつや
頑張ります！
長浜大好き

宮本てつやプロフィール

1970年 長浜市西浅井町に生まれる
1988年 滋賀立虎姫高校卒業
京都にて板前修業
1991年 フリーター
1994年 大阪吹田にて酒店勤務
1997年 家業(有限会社宮本商店)継承
1999年 セブンイレブン
西浅井塩津店開業
2011年 セブンイレブン
長浜馬車道通り店開業
2018年 シャトルレーゼ高月店開業
2018年 長浜市議会議員

趣味 ●読書
●散歩



宮本てつや 後援会事務所

〒526-0021
滋賀県長浜市八幡中山町461-1
TEL・FAX : 0749-64-3177
E-mail : info@miyamototetsuya.jp



<https://miyamototetsuya.jp/>

宮本 てつや



「クリーンな
新しい力」で
生まれ育ったこの地を
子ども、孫たちのために――。

後援会
入会のご案内

討議資料

宮本てつやの「次なるステージ」 明るい未来を切りひらくために

日々、様々な課題に具体的に対応していくことでノウハウを蓄積し、更なるビジョンを描いていく。時を追うごとに深刻化する少子高齢化、度重なる災害、若者の地元離れ。私は新たな時代に対応すべく、宮本てつやの「次なるステージ」づくりにチャレンジします。皆様からいただく声を原動力に私は動き続けます。



教育

今の時代・環境に応じた運営を検討

通信制・オンライン授業制高校など今の時代・環境に応じた高校運営を検討します。

奨学金見直し

教育を受ける権利は平等にある。しかし、奨学金を利用し教育を受ける若者は社会人になった時点で借金持ちになってしまう。これで本当に平等に教育を受けられているのか。奨学金を見直し平等に教育を受けられるようにしていきます。

災害への備え

大事な命を守る対策を

災害時など国道8号や303号がストップしてしまうと陸の孤島になってしまう西浅井にはもう1本道路が必要と考え、余呉に抜けるトンネルを早急に実現させたい。また、昨今のゲリラ豪雨による川の氾濫を防ぐ施策も進めていきます。命に直結するインフラ整備、維持管理、予算確保に工夫を凝らし実現可能に努めます。

財源の確保

県との強固なパイプを築く

県から予算を持ってくる道をしっかりとつくり県との強固なパイプを築き財源を引き寄せます。事業家・起業家である私の強みはフランチャイズ経営によりお金の動きが理解できることです。最大限この強みを活かしていきます。

歴史・文化の継承と 観光施策の推進

長浜の強みを活かす

長浜の強みである歴史遺産を活用しそれを活かしたまちづくりの推進、豊富な自然・歴史・文化資源を活かした観光施策の推進を行います。

問題解決へ

人口減少

「地方でもできることがある」をアピールし関係人口の増加を目指します。

高月中学校跡地利用

土壌改良に対する予算の確保をし早期解決を目指します。

田村駅前開発

田村駅前開発を早急に進めます。

所得向上

日本は30年間、所得が上がっていません。国に財政政策の失敗であると認識してもらい新たな財政政策の作成を目指します。

農林水産

ブランド向上

高品質な一次産業を更に引き上げ、担い手の確保と一層のブランド化を目指し、AI、IOT、ICTを使った新たな技術開発や森づくり事業の一層の充実を目指します。

長浜の明日を担って…

きっちりと上(国会議員)に話を持っていき各種問題に迅速に対応していく所存です。後援会にご加入いただきますようお願い申し上げます。

